

ケー キ 寿司 で ふれあいを

生活環境部 菅原団子

毎年恒例になりました料理講習会が、2月22日(木)終りました。人数に制限があり、おことわりした方には大変申し訳なく思います。3月の節句に間に合うメニューをお願いしました所、ケー キ寿司、豚肉とセロリの中華風スープ、さくらもちはと期待の中で手が動きます。

さなおさんを持つた方が、多数参加されうれしかったです。各テーブル思い思いの、きれいに飾られたケー キ寿司が出来上がると、「ケー キ寿司作りましたよ」と評判良くてほめられました。毎年メンバーの達「がやがや」とにぎやかに、不安らだと言われた時は、皆笑って

味たくさんのスープも、おいしくあります。あるテーブルで自のさめ粉に食紅で色になり、目立つようになりました。情熱的な人が多いからだと思います。簡単にお腹一杯になります。京葉ガスと協賛で行いました。ケー キ寿司は、自分流にアレンジしてひな祭りやバーティ、誕生日などのお祝い事などにもどうぞ。材料・作り方を掲載しますので、ぜひ一度お試し下さい。

得意な料理が加わり、食卓も楽になりました。参加者一同喜んで帰られました。次回をお楽しみに。

料理講習会当日の献立

生活環境部(京葉ガス協賛)

◎ 豚肉とセロリの中華スープ (本格的なコクと風味)

○ 材料(4人分)

豚もも肉薄切り	100 g	ねぎ	1/2本
酒	小さじ1	干椎茸	4枚
醤油	小さじ1	スープ	5カップ
セロリ	1/2本	(鳥がら・くず野菜)	
		塩	こさじ1/2
こしょう	少々	酒	大さじ1
醤油(香り付け)	小さじ2	片栗粉	大きじ1

○ 作り方

- 豚肉は広げて千切りにし、酒と醤油をふりかけておきます。
- セロリは、すじを取り、千切りにします。
- ねぎは、白髪切りにし、2等分にしておきます。
- 椎茸は、もどして千切りにします。
- スープと(4)のもどし汁で、5カップにし、火にかけて沸騰したら(1)の肉を入れ、しばらく煮てから(2, 3, 4)を加えて調味し、水溶き片栗粉で、とろみをつけます。(当日はスープの素を利用した)
- 器に盛って白髪ねぎを飾ります。



中央地区協議会
七町会長と市職員二名で、長尾会長の案内にて館内を巡り、会議室について、組織の説明・運営方法について懇談、中央地区には現在戸張と青年館があるのみで、町会の場所がない状況であり、老人クラブは白寿莊を抽選で年四回の利用を有料で借りて、会合を行つてゐること、故に早い時期の近隣センター建設が待たれています。

(広報部)

◎ ケーキすし(おしゃれな洋風アイデアおすし)

○ 材料

(21cmケーキ型)	A	酢	1/2カップ
米	砂糖	大さじ	2
ダシ昆布	塩	小さじ	1
干し椎茸	砂糖	大さじ	4
サケフレーク	酒	大さじ	1
(びん詰め)	みりん	大さじ	1
桜でんぶ、紅しょうが	醤油	大さじ	3~4
青み	椎茸のもどし汁		
イチゴ	1/2カップ		
	C	卵	4個
		砂糖	大さじ
		塩	少々

○ 作り方

- 同量の水加減でご飯を炊き、蒸れたら(A)を加え、すしご飯を作ります。
- 椎茸はもどして千切り、油揚げも千切りにして、(B)で煮ます。(当日はびん詰めを利用した)
- (C)で錦糸卵を作ります。
- ケーキ型にペーパー(サランラップ)を使いました)を敷き、3.をちらして、(1)を1/3入れ、続いてサケ・卵・椎茸とご飯を交互に入れます。
- (4)にペーパー(サランラップ)をかぶせ、もう1枚の底板を乗せて重石をし、20~30分おきます。
- ケーキ型を逆さにして取り出し、飾りの材料でデコレーションします。



中央地区協議会



保健衛生

あなたの健康の目安を測りましょう。

ステップ2

最大静時心拍数を知る。

220から年齢を引いて、正確を期するため士10%とするやり方で概算の最大心拍数の範囲の限度をします。

ステップ3

現在の体力レベル、プログラムの目標などにより、希望の強度のレベル(60%~85%)を決める。選んだ強度が70%であるなら次の計算をする。(例)

心拍数(一分間の心拍数)=

右手を左手首の血管部に当て、
簡単に測ることができます。

ステップ1

安静時心拍数を知る。
週に数回安静時心拍数を計り平均する。

(例)

72+66+60+66+66=330

330÷5(日)=66

(健康学校より)

「新年かるた会」に参加して

富里 渡辺 幸子

一月十四日、会場に入ると大人と子供に分れて車座が出来、中央には下の句が並べられてありました。恐る恐る近づき「初めてですので」と挨拶をしますと「皆んな同じですよ、遊びですかから気楽にやりましょう」と先輩方のお言葉。しかし頭を

上げます。

「あい見でのオー」と読まれるその意味を知つてからはずか子供達の手が出ます。思わず笑いがこみあげてしましました。昔程盛んではないにしても優雅で品格のあるこの伝統的なゲームはきっと、今日の子供達の手で継承されていくだろうと確信いたしました。

私は真剣そのものでした。私もさてつかりとつけ、一目は札を見つめる

友人を相手に覚えていましたが、職場の

上級の句が思い出せます。つまり上の句と連がりません。つま

せば下の句と違がりません。

いよいよ大会が開始され読みあ



編集後記

協議会の行事が中心になりましたが、参加の方々のご寄稿により画的なものより、若干脱出できたのはど、?皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。